学校番号	１０３

令和２年度　音楽科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の音楽１　　（教育芸術社）						
副教材等	プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・個性を生かして音楽の幅広い活動を行い、音楽の美しさや魅力を感じ取って、そこに価値を見出すことのできる感性を高めましょう。
・表現したい音楽のイメージをもって音や音楽の質感を感じ取り、合唱やギター演奏等を味わい表現形態を体験しましょう。感動はエネルギーになります。
・日頃から趣味として親しんでいる音楽のみ経験するのではなく、日本や諸外国の様々音楽を幅広く学習することで音楽を多様な観点から捉え、多くの気づきや思考、判断力をもって主体的に取り組みましょう。
・音楽が生涯にわたって心の支えとなり、皆さんの生きる力になることを願っています。

２　学習の到達目標

・音楽が醸し出す美しさなどを感じ取りそこに価値を見いだせる感性を養う。
・音や音楽を知覚・感受し、思考・判断する能力を育み、表現と鑑賞の能力を伸ばす
・広い視野で音楽を捉えて生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	集中力、根気、達成感をもって積極的に取り組もうとしている。 曲想、楽曲の背景等に関心を持ち、それらを生かして学習することに主体的に取り組もうとしている。	音色、リズム、速度、強弱等を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながらどのように表現するか意図をもっている。	パート練習から合唱を創り上げる工夫やギター奏法の基礎から弾き語りなどの音楽表現をするために必要な技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、文化的・歴史的な背景を踏まえて音楽の多様性を理解し、良さや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 プレゼンテーション	観察 実技テスト	観察 実技テスト	観察 プレゼンテーション

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	歌うことを楽しもう！	【歌唱】 今、咲き誇る花たちよ 野ばら ‘O sole mio 校歌	○	○	○		a：曲想と歌詞内容、背景などを感受し主体的に取り組もうとしている。 b:リズム、速度、強弱などを知覚し表現工夫をしている。 c:歌詞内容からイメージを広げ創造的に表している。	観察 実技テスト
	ギターを始めましょう！	【器楽】 ギターのフォーム 基礎知識・演奏	○	○	○		a：音色に関心をもち基礎的な奏法を身に付けて主体的に取り込もうとしている。 ｂ：音をよく聴き集中力を発揮して丁寧に取り組もうとしている。 c：フレットの位置や指の置き方、姿勢など注意しながら練習に取り組もうとしている。	観察 実技テスト
	音のパレットを増やそう！	【鑑賞】 世界の楽器	○			○	a：世界の様々な国、地方にある多種多様な楽器に関心をもって取り組もうとしている。 d 各国の文化的・歴史的な背景を踏まえて音楽の多様性を理解し味わって聴いている。	観察

2学期	合唱を楽しもう	【歌唱】 心の瞳 An die Freude （混声4部）	○	○	○		a:声を合わせることに関心をもちその魅力を発見する。 b:旋律、リズム、強弱、構成などを知覚し曲想を歌詞の内容にかかわらせて表現を工夫し、どのように声を合わせるか表現意図をもっている。 c:ドイツ語など、言葉の発音を意識して表現技能を身に付けている。	観察 実技テスト
	ギターテクニックをつけましょう	【器楽】 アルペジオ練習 タブ譜の読み方 コードのしくみとポジション	○	○	○		a:根気強く練習に励めている。 b：楽譜と指のポジションを照らし合わせて理解し練習方法の工夫ができている。 c：右手、左手がバランスよく丁寧に演奏でき音質にも注意できている。	観察 実技テスト
	舞台芸術の世界	【鑑賞】歌舞伎について 舞台の仕組み 「勧進帳」 オペラ「魔笛」	○			○	a：古典芸能を知り日本の芸術表現の繊細・多彩な文化に関心をもち主体的に取り組もうとしている。 d：舞台芸術の特質、歴史を考えて創造的に味わって聴いている。	

3学期	歌曲の世界	【歌唱】 発声、呼吸法 Ombra　mai　fu` この道	○	○	○		a:日本語を美しく発声し、又、イタリア語などの歌曲も味わおうと主体的に取り組む。 b:フレーズ感を大切に、曲の流れや間を意識して表現工夫をしている。 c:弱音の響きをよく聴き、ダイナミックスなど構成を考えて創造的に表している。	観察 実技テスト
	ギター弾き語りに挑戦	【器楽】 ストローク奏法 コードネームに慣れ親しむ 歌心のある表現	○	○	○		a：歌とギターの双方をこつこつと練習し丁寧な取り組みができている。 b：コード＝和音の響きを味わって色彩感を感受できている。 c：弾き語りで１曲仕上げる根気・努力・集中力をもちあわせている。	観察 実技テスト プレゼン
	音楽史	作曲家と作品を知る 音楽史 楽器の発展 基礎楽典	○			○	a：芸術を総合的視野に立って感じ取ろうと主体的に取り組もうとしている。 d：作曲家と主要作品の鑑賞を興味をもって取り組もうとしている。	

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b：音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:　鑑賞の能力
歌唱、器楽に関してはa, b, c の３観点、鑑賞に関してはa, d の２観点で評価する。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容、題材の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。